



よう太のワーク 「五輪・追加提案」

ニュース ひざポン

五輪改革 野球、ソフトが復活か

開催都市に追加提案の権利

2020年東京五輪で、野球、ソフトボールが復活するかもしれません。五輪の改革を進める国際オリンピック委員会（IOC）が昨年12月に開いた会議で、五輪の開催都市がいくつかの種目の追加を提案できる権利を認めたためです。

今回の決定には開催国で人気のスポーツを実施できるようにすることで、五輪を開く魅力を高めるねらいがあります。

2020年東京五輪で、野球、ソフトボールが復活する手をもっと変えました。今後は東京五輪の準備を進める組織委員会が日本オリンピック委員会（JOC）などと相談しながら、希望する種目を選んでIOCに提案することになります。早ければ夏のIOCの会議で追加種目が決まります。日本で生まれた空手や、スカッシュの実施を求める声も高まっています。

主な五輪改革

- ◆夏は選手約1万500人、約310種目まで
- ◆冬は選手約2900人、約100種目まで
- ◆開催都市はその大会にかぎり、いくつかの種目の追加を提案できる
- ◆開催都市以外での実施をみとめる



す。野球、ソフトボールは世界的な注目度は低く、08年北京五輪を最後に外れていました。IOCには「東京から提案されれば確実に入るだろう」との声が出ています。

夏の五輪の実施競技は最大28とするルールがあります。IOCがまとめた改革では、この制限をなくしました。陸上、水泳、サッカーといった「競技」数ではなく、陸上の男子100kgのような「種目」数を約310まで増やします。

来年、ブラジルのリオデジャネイロで開かれる五輪は306種目が予定されています。これを基準にすると、東京ではあと4種目は追加できることとなります。新しい種目を入れる場合、これまでの実施種目を外さなければならぬ可能性もあり、多くの人が納得できる選び方をする必要があります。

(宮田宏・共同通信運動部次長)

／掲載日：2015年1月18日／紙面：山陽新聞朝刊／掲載：103ページ

●記事からさがそう。

①2020年東京五輪でソフトボールが復活するかもしれないのは、IOC「国際オリンピック委員会」が昨年12月の会議で何を認めたから？

()

②今回の会議で①のような決定をしたのは何がねらいなの？

()

③これまでは、夏の五輪の実施競技は最大いくつというルールだったの？ ()

④今回の会議で、競技数の制限をなくし、種目数や参加選手数をどうしたの？

・種目数… ()

・参加選手数… ()

⑤来年夏の五輪の開催予定地は？

・(国名：) の () (市)

ニュース ひざポン

五輪改革 野球、ソフトが復活か

開催都市に追加提案の権利

す。野球、ソフトボールは世界的な注目度は低く、08年北京五輪を最後に外れていました。IOCには「東京から提案されれば確実に入るだろう」との声が出ています。

夏の五輪の実施競技は最大28とするルールがありました。IOCがまとめた改革では、この制限をなくしました。陸上、水泳、サッカーといった「競技」数ではなく、陸上の男子100種のような「種目」数を約310までな

す。来年、ブラジルのリオデジャネイロで開かれる五輪は306種目が予定されています。これを基準にすると、東京ではあと4種目は追加できることとなります。新しい種目を入れる場合、これまでの実施種目を外さなければならぬ可能性もあり、多くの人が納得できる選び方をする必要があります。

(宮田宏・共同通信運動部次長)

主な五輪改革

- ◆夏は選手約1万500人、約310種目まで
- ◆冬は選手約2900人、約100種目まで
- ◆開催都市はその大会にかぎり、いくつかの種目の追加を提案できる
- ◆開催都市以外での実施をみとめる



2008年北京五輪の野球に出場した田中将大投手(右)とソフトボールの上野由紀子投手(中央)、峰幸代捕手

2020年東京五輪で、野球、ソフトボールが復活するかもしれません。五輪の改革を進める国際オリンピック委員会（IOC）が昨年12月に開いた会議で、五輪の開催都市がいくつかの種目の追加を提案できる権利を認めたためです。

今回の決定には開催国で人気のスポーツを実施できるようにすることで、五輪を開く魅力を高めるねらいがあります。

今後は東京五輪の準備を進める組織委員会が日本オリンピック委員会（JOC）などと相談しながら、希望する種目を選んでIOCに提案することになります。早ければ夏のIOCの会議で追加種目が決まります。日本で生まれた空手や、スカッシュの実施を求める声も高まっています。

ら実施可能とし、参加する選手を最大で約1万500人とするように変えました。

解答例

- ① 2020年東京五輪でソフトボールが復活するかもしれないのは、IOC「国際オリンピック委員会」が昨年12月の会議で何を認めたから？
- (五輪の開催都市がいくつかの種目の追加を提案できる権利を認めたから)
- ② 今回の会議で①のような決定をしたのは何がねらいなの？
- (五輪を開く魅力を高めるねらい)
- ③ これまでは、夏の五輪の実施競技は最大いくつというルールだったの？ (28)
- ④ 今回の会議で、競技数の制限をなくし、種目数や参加選手数をどうしたの？
- ・種目数… (約310までなら実施可能)
 - ・参加選手数… (最大で約1万500人)
- ⑤ 来年夏の五輪の開催予定地は？
- ・(国名： ブラジル) の (リオデジャネイロ 市)